



心ひとつに

美郷町立美郷中学校
令和6年11月29日
文責：校長



* 本校ホームページ→

希望を膨らませて



27日に、来年度入学予定の6年生を対象とした体験入学（六郷小学校の6年生は12月9日に来校予定です）を行いました。来年度の入学生は16期生となり、130人の予定です。1年生の学年生徒会のメンバーや各部の代表が中心となって、入学ガイダンス（学校生活の約束・日課・授業・家庭学習・部活動・生徒会活動等）や体験授業、交流会を企画・運営しました。6年生のために入念に準備をし、わかりやすく説明しようと丁寧に発表する1年生の姿は、微笑ましくもあり、先輩となる意気込みも感じられるものでした。発表を聞いた6年生の代表からは、「環境が大きく変わるが、部活動があって楽しそうだ。」

「ソフトテニス部に入りたい。」との感想発表がありました。

その後は、各自が選んだ教科ごとの教室に分かれて国語、社会、数学、理科、英語の体験学習に臨みました。どの教室でも仲間と協力しながら笑顔で課題解決に向かう姿を見ることができました。さらに、グループに分かれての6年生と1年生の交流会も行われ、6年生の中学校生活への希望や期待感が膨らむとともに、1年生が自らの中学校生活を振り返ったり、先輩としての自覚をもったりする絶好の機会となりました。

税の作文

26日に校長室で、令和6年度中学生の「税についての作文」コンクール表彰が行われ、〇〇〇〇さんに大曲法人の〇〇〇〇会長から表彰状が手渡されました。〇〇〇〇さんの他にも4名が入賞しています。

☆大曲仙北地区税務団体協議会長賞 〇〇〇〇「税金を払うこと」

☆美郷町特別賞

- ・〇〇〇〇「税について考えたこと」
- ・〇〇〇〇「税の仕組みと使われ方について」
- ・〇〇〇〇「当たり前だと思っていたこと」
- ・〇〇〇〇「新しく学んだもう一つの税金の役割」



あいさつで心を温かく 地域を元気に!

寒さが増すにつれて、あいさつの声が小さくなりがちです。あいさつは、お互いの心を開き、笑顔や会話を導き出します。そして、心を温かくし、地域を元気にします。

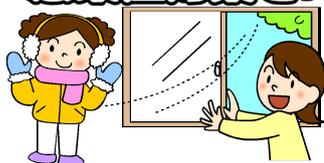
暑い日が続いていた7月の朝だった。自宅周辺の道路で草取りをしていたとき私の後方から「おはようございます」と元気に声をかけられた。慌てて「おう」と応えて振り向くと、野球のユニホームを着た中学生が自転車で走り去る後ろ姿が見えた。私の声が届いたかと心配しながら見送っていると、次々に同じ格好の中学生たちがやって来て、あいさつしてくれた、合わせて10人ほどだったのだろうか。…（略）…朝の涼しいうちと思って作業を始めたのだが、おかげで素晴らしいひとときとなった。「本当にありがとう」と伝えた。

【秋田さきがけ新聞 令和6年11月27日 「声の十字路」より】



本校は、「あいさつの美郷」を提唱しています。生徒会役員選挙立会演説会でも多くの候補者があいさつの励行を呼びかけていました。あいさつは、社会生活を送る上で欠かせない行動であり、中学生のうちにしっかりと身に付けておきたい習慣です。ご家庭でも話題にしていれば幸いです。

感染症対策を!



感染症の流行が拡大傾向にあります。感染対策の三原則は「病原体の排除」「感染経路の遮断」「抵抗力の向上」です。手洗い・うがいの励行、必要に応じたマスクの着用、早寝早起き、運動の習慣化、バランスの良い食事、こまめな水分補給、寒くない服装などの感染防止へのご協力をお願いします。人混みを避けるなど、休日の過ごし方にもご配慮をお願いします。